

令和3年度 公益財団法人 いのちの森文化財団 事業計画書

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

健康社会教育事業（講座・講演・フォーラムの開催）

コロナ禍の状況を鑑み令和3年度は講座・講演、フォーラムの開催を見送る。

1. 高齢者の生きがい創造・青少年育成事業

令和2年度は基金を募りながら、高齢者の生きがい創造および青少年育成のためのシェアハウス施設の設立の準備（設計図作成・見積りなど）を進め、建設予定地の取得を行った。

3年度は施設建設に向けて引き続き高齢者の生きがい創造基金を募る。

文化事業（ワークショップ）

生体エネルギーと心の仕組み、日本文化の源流を訪ねるワークショップ

1. 芸術文化講座—登り窯づくり・陶芸教室

講師 安和守政先生、安和郁子先生（陶芸家）

2. 日本食文化講座—みそづくり・郷土料理体験講座

講師 塩澤研一（いのちの森文化財団副代表理事）

近隣の幼稚園と協力し、みそづくり体験講座や自然農園体験講座を開催。

3. 日本食文化講座—地元食文化の育成

信州スローフード協会と協力し、野沢菜漬けづくり体験講座・生産者の交流会など信州の伝統食文化の学ぶ

4. はた織り体験講座

講師 未定

はた織り機を使用した手織りでの織物を織る体験講座（さおり織りの機織り機を2台取得済み）

青少年育成事業（環境保全と里山文化・日本文化の継承、意識教育講座）

1. いのちの森青少年育成公開講座（各面で活躍する講師による公開学習会を開催する。）

医療、音楽、建築、伝統文化、農業、経済、歴史、人間学、哲学、経営、茶道など様々な分野の学びをとおして心の成長を図る講座。令和2年度に取得した音楽堂を活用する。

通年 喜多郎氏による和太鼓の指導並びに講演・講座・シンセサイザーによる作曲講座の開催

2. 自然環境講座 2回（5月・10月）

飯綱高原山野草花壇づくり 講師 塩澤研一（いのちの森文化財団副代表理事）

信州の美しい自然に触れ、環境問題を考える講座と実習・清掃活動も同時に行う。

また信州の歴史と文化を学ぶ。

3. コケ玉グリーンアートセラピー 随時開催

講師 塩澤みどり（意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事）

信州に自生する実生の植物の採集と観察。コケの観察と採集の後、アートセラピーとしてのコケ玉教室を開催する。

4.リーダーシップセミナー 随時開催

講師 塩澤みどり（意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事）
青少年育成講座の一環としてリーダーシップを養う教育カウンセラーによる実習

5.東日本大震災支援

東日本大震災支援のため指定寄付金を募り、福島第一原発の事故の被災地である福島県南相馬市の保育園などを中心に、飯綱高原の自然農法野菜を支援物資としてお届けする。

6. 青少年育成基金

近年うつ、ひきこもり、不登校の青少年が増加しているが、経済的事情により社会復帰や自立のための教育を受けることが困難な方が増えてきている。自立・社会復帰を果たしたいという希望のある方々には、できる限り自立できる段階までの教育を受けられるように基金を募集し、支援を行う。現状では、青少年育成公開講座や青少年育成・自立支援個別相談事業の費用への支出を行う。青少年育成講座講師費、相談事業講師費の予算の合計は50万円とする。

自立支援・社会復帰支援事業

社会的に自立が出来ない青少年に対する支援活動。

1. 青少年育成・自立支援個別相談事業

相談者：塩澤みどり（当財団代表理事・心理教育カウンセラー）他

アドバイザー医師：井上弘寿（いのちの森クリニック院長、精神科医師、信濃病院）

対象：不登校、ひきこもり、ニートなどで悩んでいる本人および家族。

相談者は長年、青少年育成に関わってきた経験に基づき、人間関係や日常生活のことなど可能な範囲で情報提供または助言を行い、相談内容に応じては、医療機関や支援機関や専門家を紹介することを通じて、自立支援・社会復帰支援を行っていく。

2. 心の病とやさしい心理学講座 2回（4月、10月）

講師 井上弘寿 先生（精神科医師・信濃病院）

塩澤みどり（意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事）

精神科医と意識教育カウンセラーによる勉強会

3. 内観セミナー 随時

講師 塩澤研一（日本内観学会会員）

深く自分と他者との関係性を追求する内観療法を用いたワークショップ

4泊5日から7泊8日までのコースを設定

5. カウンセリング 随時

講師 塩澤みどり（意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事）

6. 自然農園体験学習と援農ボランティアへの支援活動

（長野市社会福祉協議会主催のサマーチャレンジボランティアへの協力含む）

自然農法をとおしていのちの営みと繋がりを学ぶ実践講座（7月20日～8月25日）

指導員 工藤能久、四方龍二、飛田航介

情報提供事業（精神医学・心理学を基軸に意識の変容を迫る啓蒙事業）

1.いのちの森通信の発行 年2回 5,000部 A3版 4p

執筆 井上弘寿(精神科医・信濃病院)、川野泰周(精神科医・禅僧)、塩澤研一(公益財団法人いのちの森文化財団) 他の執筆者による人間学、心・脳の働きと人間の行動、健康、人生観などを通して「共生」への意識を高める啓蒙事業。

【備考】 講座内容の変更、講座日時の変更、または急な講座の開催・中止・延期などは代表理事及び副代表理事の判断に一任する。